

施策 2 9 複合機能都市「幕張新都心」の形成

＜本施策のねらい、19年度の展開方向＞

幕張新都心は、「職・住・学・遊」の機能を備えた複合機能都市として整備を進めており、21世紀型の国際的戦略拠点として、また、その波及効果が全県に広がる「まちづくり」を目指しています。

これまでに、先導的な中核施設である幕張メッセの設置、国際的先端企業・外資系企業、教育・研究施設やホテル・ショッピング・アミューズメント施設の誘致、及び幕張ベイタウンでの住宅整備の推進などにより、現在約13万人余が活動する都市に成長してきました。

今後とも、持続的で一層の発展を図るためには、これまでに集積された機能の複合化と連携による相乗効果を活かした、新たな施策の展開も重要な課題となってきます。

このため、地元市をはじめ居住者、進出企業等と協働して、現在の施策を引き続き推進すると共に、これからの少子高齢社会や地域社会の多様な要請への対応等、新たな時代のニーズに即した土地利用の推進、民間活用による新たな都市機能の導入や賑わいの創出等を図り、「期待と感動のあふれるまちづくり」を進めていきます。

（最終的な成果を表す指標）

目標項目	現状（基準年）	目標（目標年）
幕張新都心の活動人口	132,500人／日 (17年度)	約139,500人／日 (19年度)
		約149,100人／日 (20年度)
		44,600人／日 (19年度)
		46,300人／日 (20年度)
		23,500人／日 (19年度)
24,200人／日 (20年度)		
就業人口	20,500人／日 (17年度)	9,500人／日 (19年度)
		9,500人／日 (20年度)
就学者数	9,500人／日 (17年度)	61,900人／日 (19年度)
		69,100人／日 (20年度)
来訪者数	58,200人／日 (17年度)	

＜施策展開の柱・重点事業＞

I 地元市と協働しながら公共施設の整備による快適な都市空間の充実を図るため、現在の施策を引き続き推進するとともに、新たな時代のニーズに即した土地利用を促進するなど「職・住・学・遊」の機能を備えた複合機能都市の形成による相乗効果を発揮した魅力あるまちづくりを目指します。

重点事業名 担当課／予算額	事業内容
幕張ベイタウン事業の着 実な推進 【企業庁】	多様なライフスタイルに対応した住宅や公益施設などの整備を行い、快適な居住環境と優れた都市デザインを備えた魅力ある街づくりを住宅事業者と連携して推進します。

重点事業名 担当課／予算額	事業内容
493,115 千円 (企)	<p>今後は、事業の進捗に伴い生じた地区内の未利用地について、事業の基本理念を踏まえつつ、新たな時代のニーズや住宅の需要動向等を見極めながら、地元市と必要な協議を行い、有効な土地利用を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅地舗装工事 L＝約 863 メートル ・住宅地公園緑地整備工事 A＝約 5,200 平方メートル ・照明灯設置工事 11 基
拡大地区の整備推進 【企業庁】 1,426,000 千円 (企)	<p>地元市と協働して公共施設の整備を推進するとともに、業務・研究機能に加え商業機能などを取り入れた、複合型施設の誘致を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幕張C地区道路・照明灯整備工事 都計道3路線 ・京葉港地区芝園公園整備工事 ・企業誘致活動 随時
文教地区の整備推進 新規 【企業庁】 17,000 千円 (企)	<p>文教地区において、前年度の土地利用見直しの検討結果を踏まえ、国際的戦略拠点としての幕張新都心の発展に寄与できるよう、新たな時代のニーズに即した土地利用計画を策定し、地元市と協働して整備を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未利用地約 28 ヘクタールを対象としたマスタープランの策定
幕張新都心地区駐車場整備の推進 新規 【企業庁・経済政策課】 一 千円	<p>前年度実施した幕張新都心地区における駐車場の需要量の将来予測調査結果を踏まえ、今後の駐車場のあり方、確保方法、整備手法等について、地元市をはじめ進出企業、居住者などと協議を進め、来訪者の利便性の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幕張新都心駐車場整備計画（案）の作成
公共施設の将来管理者への引継ぎ 【企業庁】 124,320 千円 (企)	<p>幕張新都心内の新たに整備する公共施設や完成した施設について、地元市との連絡会及び作業部会を積極的に活用するなど早期引継ぎに努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幕張A地区道路・照明灯維持補修工事 一式 ・幕張A地区引継関連下水道管渠補修工事 一式

(柱の成果を表す指標)

目標項目	現状 (基準年)	目標 (目標年)
幕張ベイタウン供給戸数	7,500 戸 (17 年度)	8,340 戸 (19 年度) 8,900 戸 (22 年度)
拡大地区分譲・貸付土地面積 累計	16.6 ヘクタール (17 年度)	24.5 ヘクタール (19 年度)

<施策展開の柱・重点事業>

Ⅱ 幕張新都心のこれまでの成果と蓄積を活かしつつ機能の更なる集積を図り、民間活用による新たな都市機能の導入や賑わいを創出するなど、新しい時代を先導する国際業務都市の持続的な発展と更なる活性化を目指します。

重点事業名 担当課／予算額	事業内容
住み、働く人との交流・まちづくりの推進 【企業庁・経済政策課】 一 千円	魅力あるまちづくりを推進するため、住み・働く人などの視点を取り入れたまちづくりを推進します。 ・幕張新都心内の民間組織と協働して「幕張新都心クリーンの日」などの実施 ・幕張新都心の就業者などを対象に日本貿易振興機構アジア経済研究所との共同セミナーの実施
幕張新都心活性化の推進 【経済政策課】 1,542 千円	幕張新都心の更なる活性化を図るため、「幕張新都心活性化事業推進委員会（仮称）」を設置し、民間活用による新たな都市機能の充実や賑わいの創出に向けた各種事業を円滑に推進します。 ・「幕張新都心活性化事業推進委員会（仮称）」の開催 4回 ・専門部会の開催 2部会 各4回 （戦略1関連事業）
民間活用の賑わいづくり 新規 【経済政策課】 一 千円	民間活用による恒常的・継続的なイベントの開催、定着を通じて、「幕張新都心は楽しい、心癒され、また来たい」と感じられる賑わいのあふれるまちづくりを推進します。 ・新規イベントの計画・実施
幕張海浜公園の整備・充実 【公園緑地課】 23,500 千円	幕張新都心にふさわしい都市公園として、魅力的で楽しく賑わいあふれる公園にするとともに、新都心の新たなスポットづくりを推進します。 ・Fブロック車道舗装 1,130 平方メートル ・Gブロック防止柵設置 300メートル ・DEブロック民間施設導入審査 3回 （施策16関連事業）
幕張メッセの利用促進と機能強化 【経済政策課】 634,803 千円（特）	新都心の中核施設として、施設整備やコンベンション機能の拡充・強化を図るとともに、利用者及び主催者サービスの向上並びに当施設の優位性を活かしたイベント誘致に努め、新都心の着実な発展、活性化に寄与していきます。 ・自動制御の更新、改修 5～8ホール ・展示ホールトイレのユニバーサル化 2か所 ・自主企画催事の開催 4回
インターナショナルスクールの整備推進 新規 【政策推進室・企業庁】 1,000 千円 400,000 千円(企)	国際都市として発展する幕張新都心において、すでに高い英語能力を有する日本人子女（帰国子女等）と外国人子女を受け入れ、その能力の伸長を図るとともに、外国籍の児童がともに学び、日々の学校生活の中で国際社会に対する理解を深めることができるインターナショナルスクール（私立学校）の整備を推進します。 ・事業推進のための調整 随時 ・幕張インターナショナルスクール設立推進の検討会の開催 8回 ・幕張インターナショナルスクールへの出捐 （戦略8関連事業）

重点事業名 担当課／予算額	事業内容
外資系企業スタートアップセンター事業 【企業立地課】 12,000 千円	県内への外資系企業の立地を促進するため、外資系企業スタートアップセンター ¹⁾ への誘致活動を行うとともに、「ちば投資サポートセンター」を通じ、入居企業に対する情報提供などの支援を実施して将来的に、これらの企業の千葉県内での事業拡大を目指します。 ・入居企業支援 20 社 (戦略 1、戦略 8 関連事業)

(柱の成果を表す指標)

目標項目	現状 (基準年)	目標 (目標年)
幕張メッセ来場者数	622 万人 (17 年度)	636 万人 (19 年度)

【注】

(1) 外資系企業スタートアップセンター：対日進出を図ろうとする外資系企業向けの賃貸オフィスのことです。